



学校だより



令和7年 5月30日
6月号
調布市立第一小学校
校長 樋川 宣登志

<http://www.chofu-schools.jp/chofu-1sho> TEL042(481)7636

「こ」の付く言葉はなんでしょう

校長 樋川 宣登志

大きな行事、運動会が終わりました。子どもたちのがんばりに大きな声援と拍手をいただき、ありがとうございました。

6月。梅雨のこの季節は、落ち着いて学習や読書（読書旬間）に取り組みたいです。

先日、1年生の教室を覗いてみると、国語の時間で「こ」の字の勉強をしていました。平仮名の学習の後半です。読み方や書き順とともに、「こ」の付く言葉を探して発表しています。

「こま」「ことり」「こい」「こすめ」……。

「こすめ?」「コスメ?」ああ、「cosmetics」ですね、化粧品の。大人びた言葉を知っているものです。

別の日、やはり1年生の教室を見ると、手首からひじにかけて、名前ペンで大きく「たぴおか」と書いてある子がいます。「これ、なあに?」と訊いてみると、「お友だちが、たぴおかって言うのが面白いから」という答えて、謎は深まるばかりです。

言葉を覚え、字を覚えると、使ってみたくなるようです。

入学式から2か月足らずですが、1年生はたくさんの言葉や文字を身に付けています。新しい知識を得たり、何かができるようになったりするのは楽しく、うれしいことです。

どの学年も、新しい学習に出会い、わかることやできることを増やしています。

2年生は、大きな数のひき算の筆算をがんばっています。たし算・ひき算の繰り上がり繰り下がりをしっかり

り身に付けてから、かけ算九九へ向かいます。3年生はわり算を学習し、小学校での四則計算(+-×÷)が出そろいました。4年生の社会科では、東京都の学習をしています。3年生の調布市の学習から、4年生では東京都、そして都道府県へと、地理的な捉えが飛躍的に広がります。5年生の理科では、今、植物の発芽実験をしています。「水があって日光がなかったら」「日光があって養分がなかったら」。実験の条件整理を通して、科学的な見方や考え方を身に付けていきます。6年生は日本国憲法や国の仕組みを学び、その後、いよいよ歴史学習に入ります。自分を取り巻く社会の空間と時間、仕組みの概観を捉え、中学校への準備を整えていきます。

梅雨どき、ご家庭でお時間のあるときに、お子さんの教科書やノートを見たり、勉強の様子を聞いたりしてみてください。「こんな言葉や字を使えるようになったんだ」「この算数の問題は難しいなあ」と、感心されると思います。また、小学校の頃の勉強を思い出して懐かしむのも楽しいかと。

子どもたちの成長は速いです。まるで、流れる時間のスピードが大人とは違うようです。そんな素敵な成長のときをどうぞ見逃さず、一緒に楽しみ、そして、「すごいね」「がんばってるね」と声をかけてあげてください。

あと数か月すると、「こすめ」も「たぴおか」も、「コスメ」「タピオカ」と書けるようになります。

6月の生活目標 身の回りの清潔に努めよう

手洗いをしっかりと、身体の清潔を心掛けてほしいと思います。また、雨の日の教室での過ごし方を考えさせ、保健、安全に関する意識を高められるよう、指導していきます。